

2023年5月期 第2四半期決算説明

東証スタンダード・名証プレミア 3321

2022年12月27日

2023年5月期 第2四半期決算説明資料

1. 2023年5月期上期 ハイライト

2023年5月期 上期決算概要

●売上高

- ・ 車載関連分野は、半導体不足での生産調整の影響などにより減収
- ・ 民生、産業機器、アミューズメントの各分野は堅調な推移で増収
- ・ 半導体・電子部品不足の中、グローバルネットワークを活用した販売製品の確保や新規取引もあり、売上高は前年同四半期比で増収

●営業利益・経常利益・当期純利益

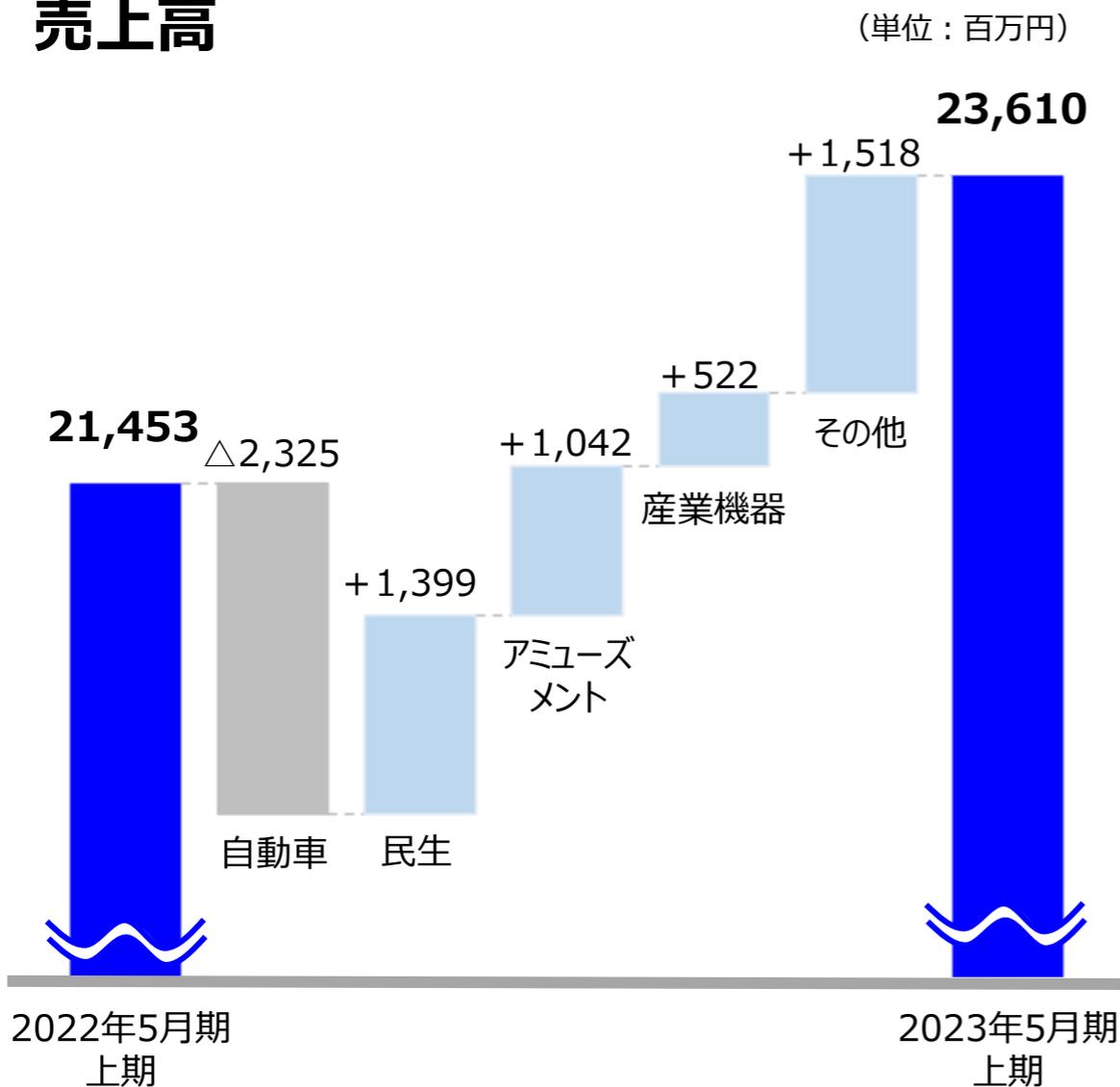
- ・ 売上高の増加による売上総利益額の増加、経費抑制、効率化策の継続も寄与し、各利益は前年同四半期比で増益

●株主還元

- ・ 中間配当金は一株あたり30円（中間 過去最高）

2. 2023年5月期 上期決算概要

売上高



(単位：百万円)

	2022年5月期 上期実績		2023年5月期 上期実績		前期比増減	
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	21,453		23,610		+2,156	+10.1%
売上総利益	2,237	10.4%	3,066	13.0%	+829	+37.1%
販管費及び 一般管理費	1,213	5.7%	1,413	6.0%	+200	+16.5%
営業利益	1,024	4.8%	1,653	7.0%	+628	+61.4%
経常利益	1,055	4.9%	1,677	7.1%	+621	+58.9%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	763	3.6%	1,160	4.9%	+397	+52.0%

3. 2023年5月期上期 決算概要

	2022年5月期 上期実績	2023年5月期 上期実績	前期比 増減
1株当たり四半期純利益	96.54円	145.96円	+49.42円
自己資本当期純利益率	7.4%	9.4%	+2.0%
総資産経常利益率	5.9%	8.1%	+2.2%
売上高営業利益率	4.8%	7.0%	+2.2%
総資産	19,102百万円	21,312百万円	+2,210百万円
純資産	10,705百万円	13,217百万円	+2,512百万円
自己資本比率	56.0%	61.9%	+5.9%
1株当たり純資産	1,347.43円	1,658.50円	+311.07円

4. 2023年5月期上期 セグメント売上高・利益

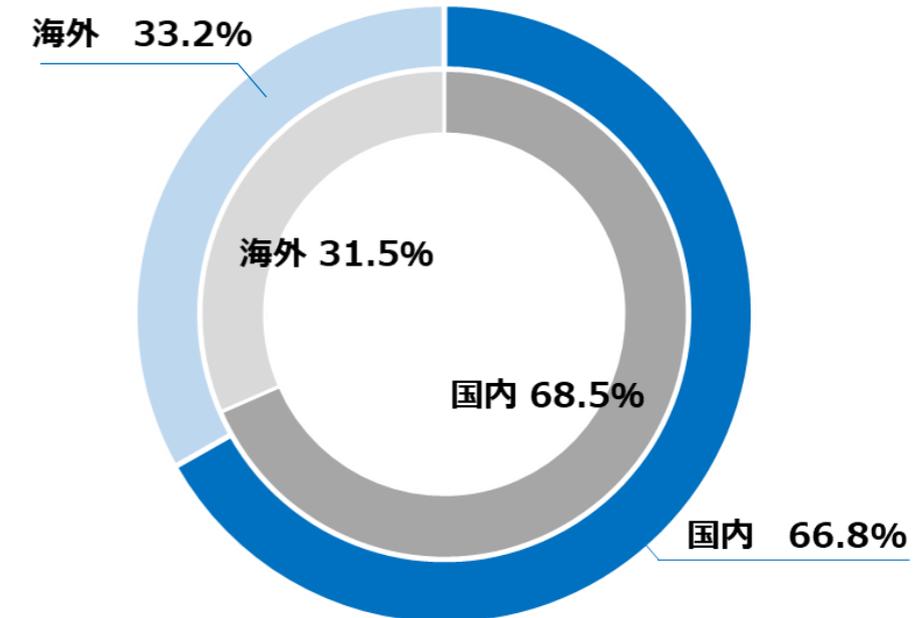
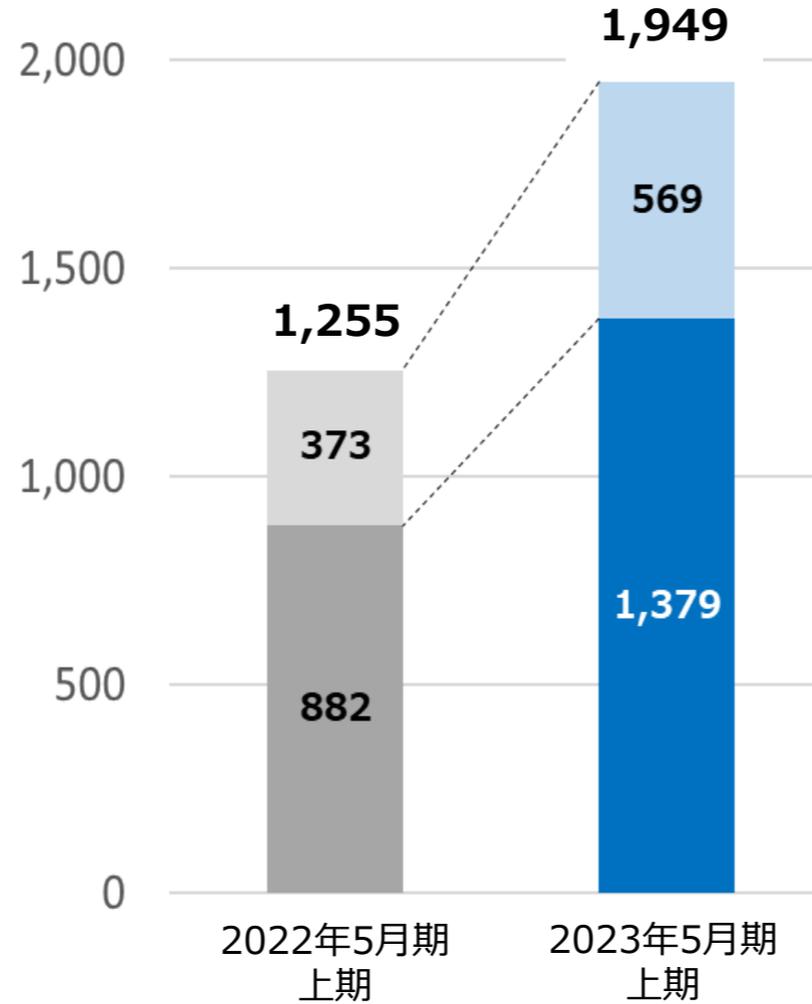
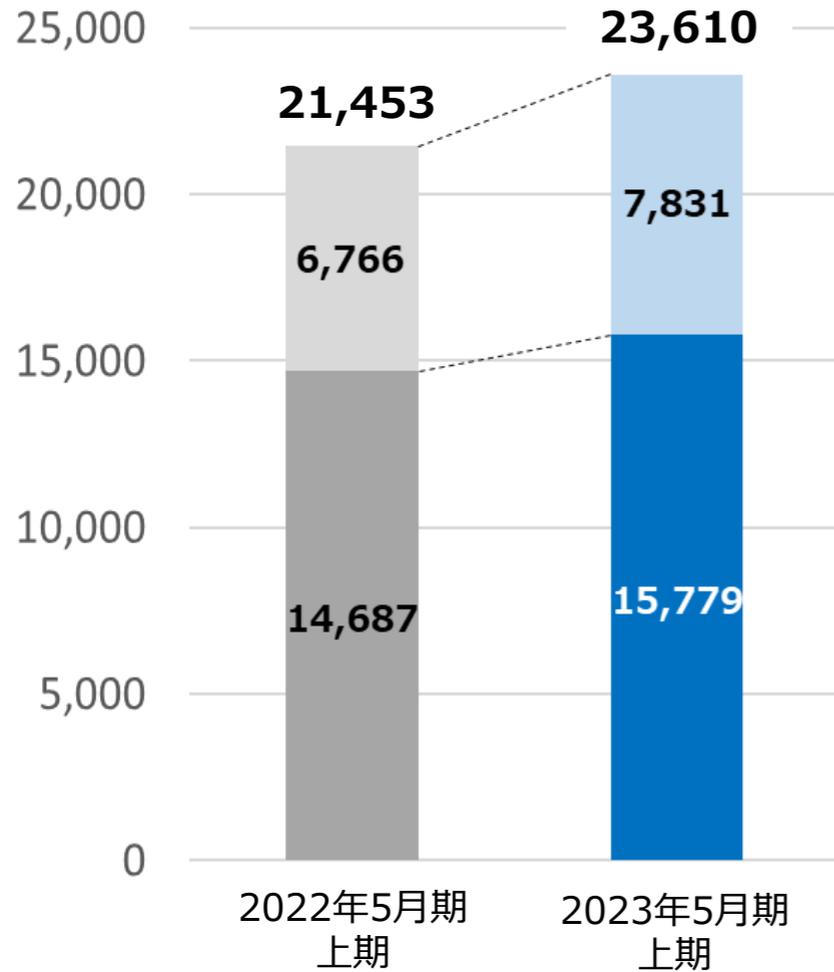
売上高

(単位：百万円)

利益

(単位：百万円)

売上高 構成比率



売上・海外
売上・国内

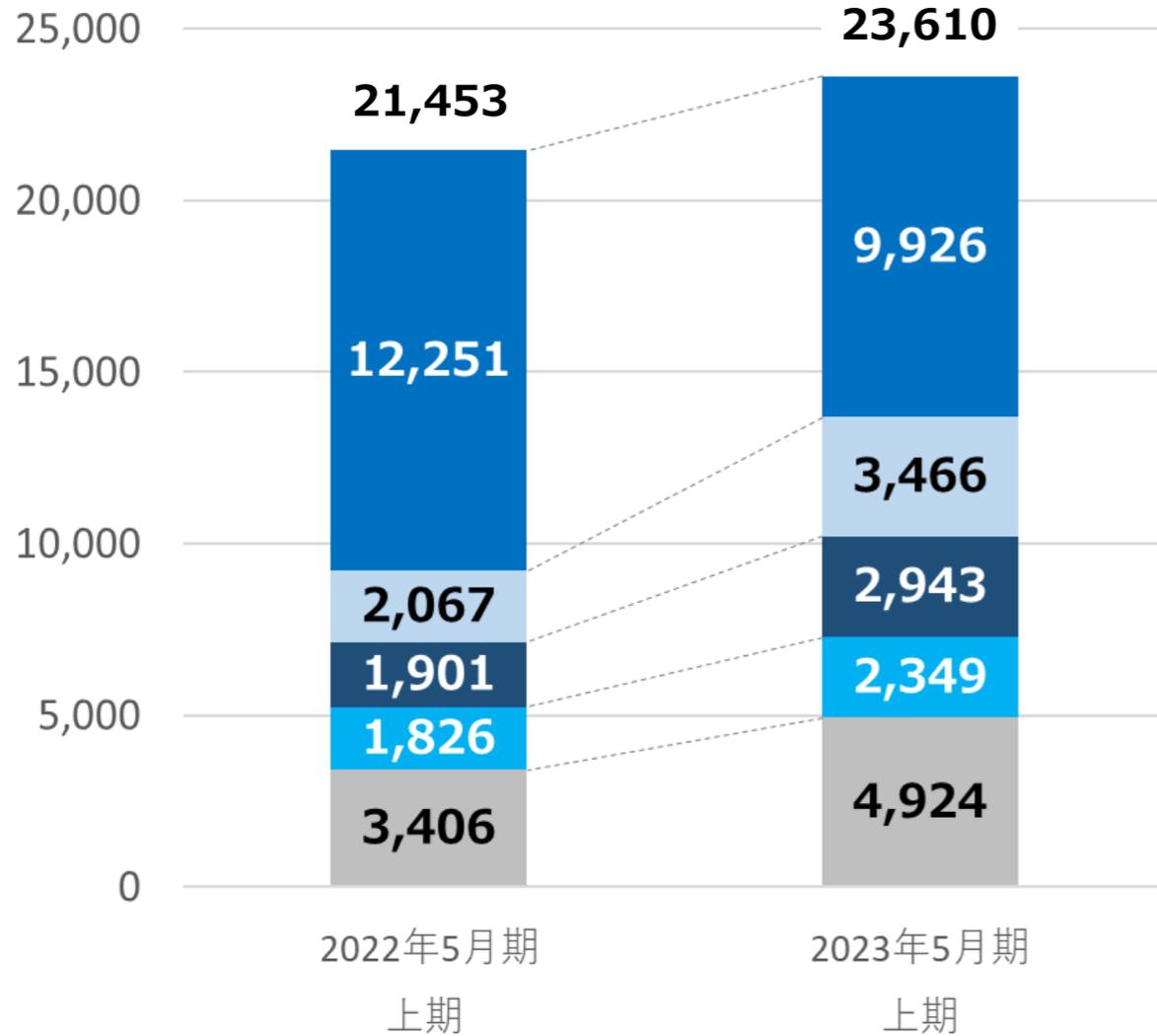
粗利・海外
粗利・国内

2023年5月期上期
2022年5月期上期

5. 2023年5月期上期 (参考) 分野別売上高

(単位：百万円)

(単位：百万円)

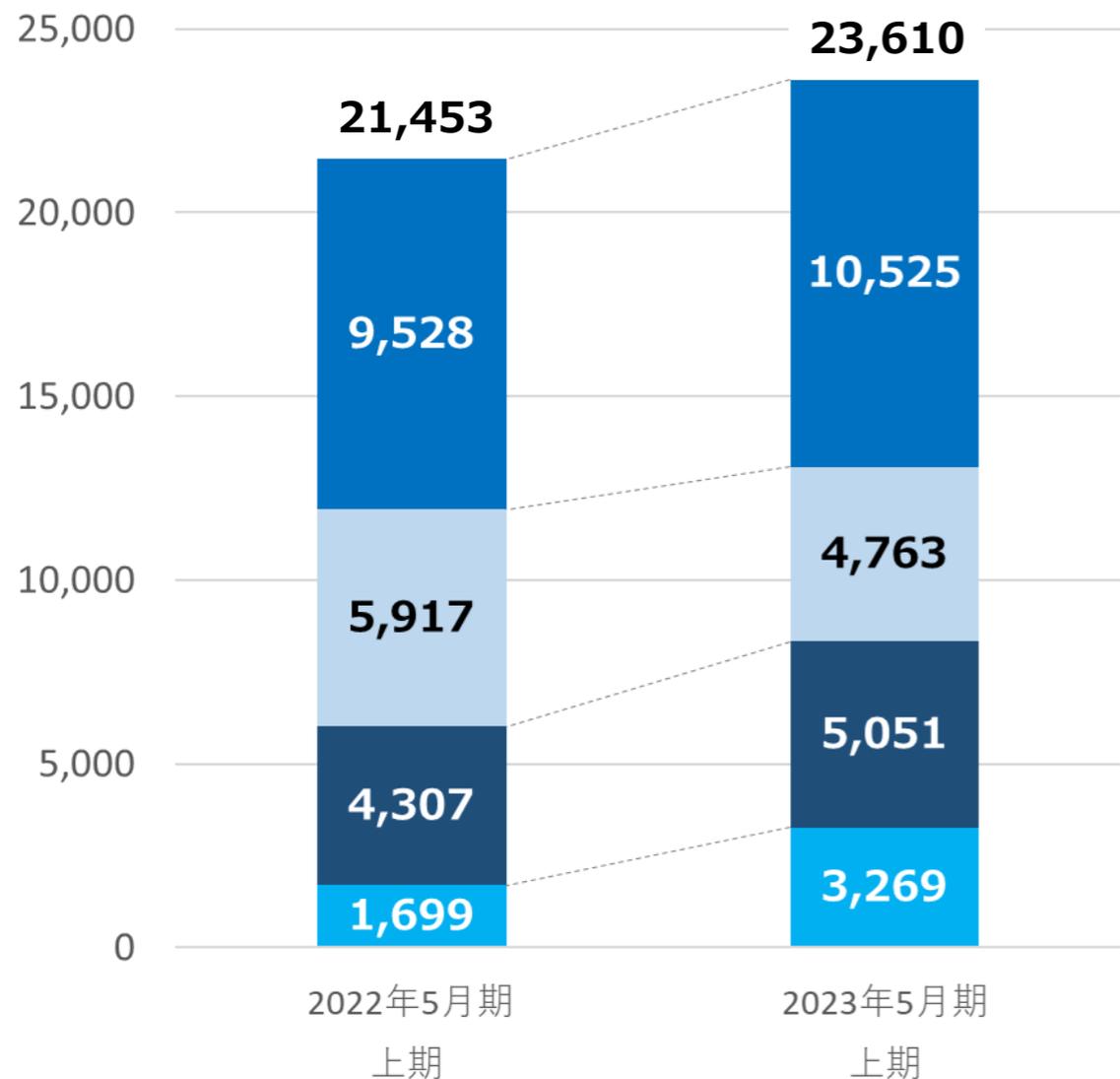


■ 自動車 ■ 民生 ■ アミューズメント ■ 産業機器 ■ その他

	2022年5月期上期		2023年5月期上期		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比
自動車	12,251	57.1%	9,926	42.0%	△19.0%
民生	2,067	9.6%	3,466	14.7%	67.7%
アミューズ	1,901	8.9%	2,943	12.5%	54.8%
産業機器	1,826	8.5%	2,349	9.9%	28.6%
その他	3,406	15.9%	4,924	20.9%	44.6%
合計	21,453	100.0%	23,610	100.0%	10.1%

6. 2023年5月期上期 (参考) 品目別売上高

(単位：百万円)



■ 半導体 ■ 電子部品 ■ ユニット・アセンブリ ■ その他

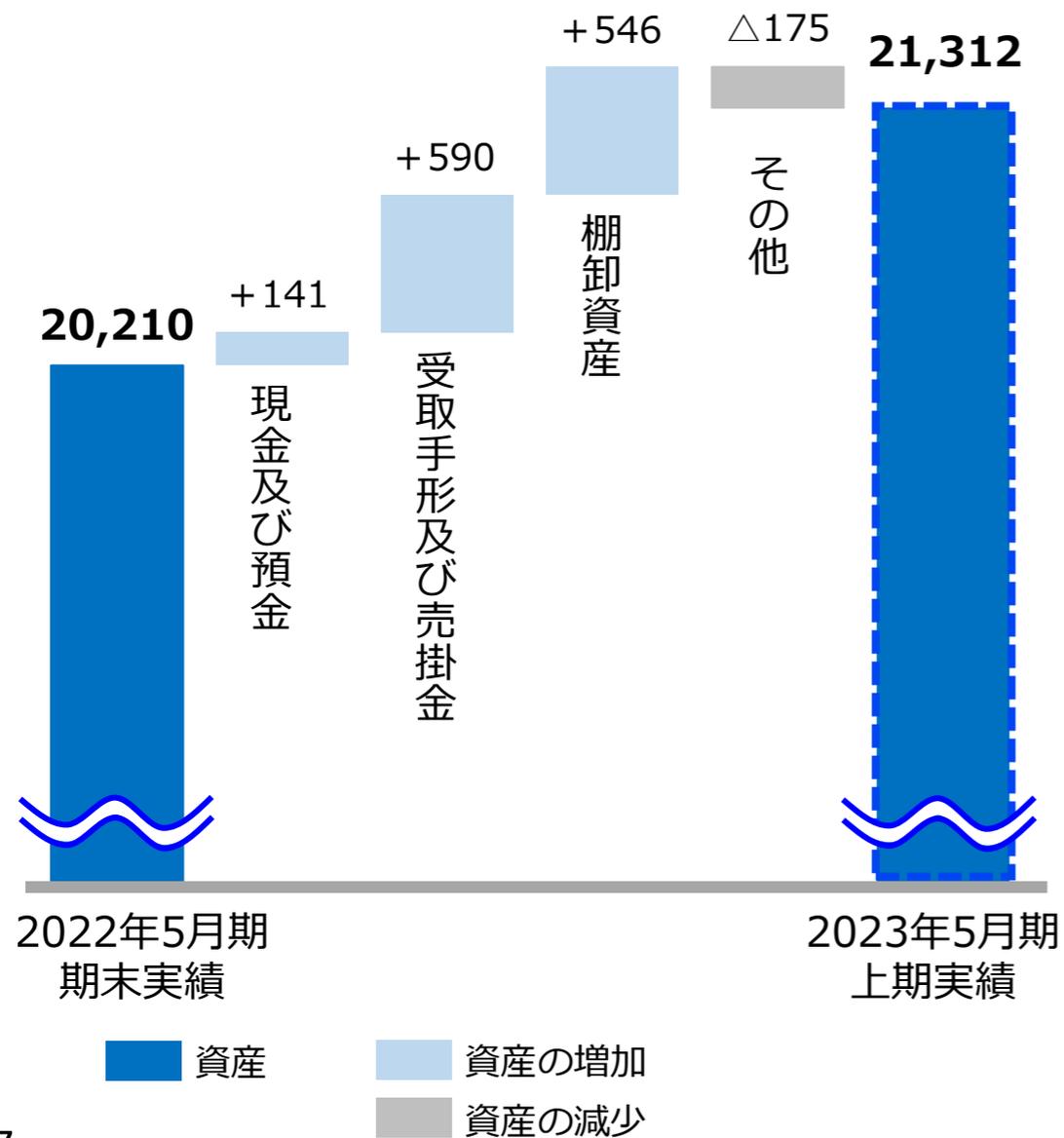
(単位：百万円)

	2022年5月期上期		2023年5月期上期		
	金額	構成比	金額	構成比	前期比
半導体	9,528	44.4%	10,525	44.6%	10.5%
電子部品	5,917	27.6%	4,763	20.2%	△19.5%
ユニット・アセンブリ	4,307	20.1%	5,051	21.4%	17.3%
その他	1,699	7.9%	3,269	13.8%	92.4%
合計	21,453	100.0%	23,610	100.0%	10.1%

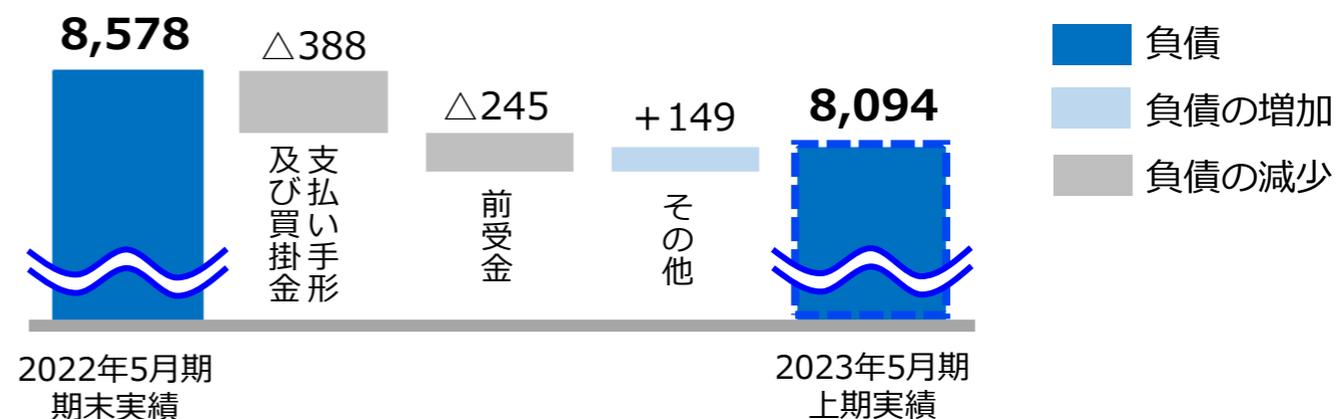
7. 2023年5月期上期 貸借対照表の概要

(単位：百万円)

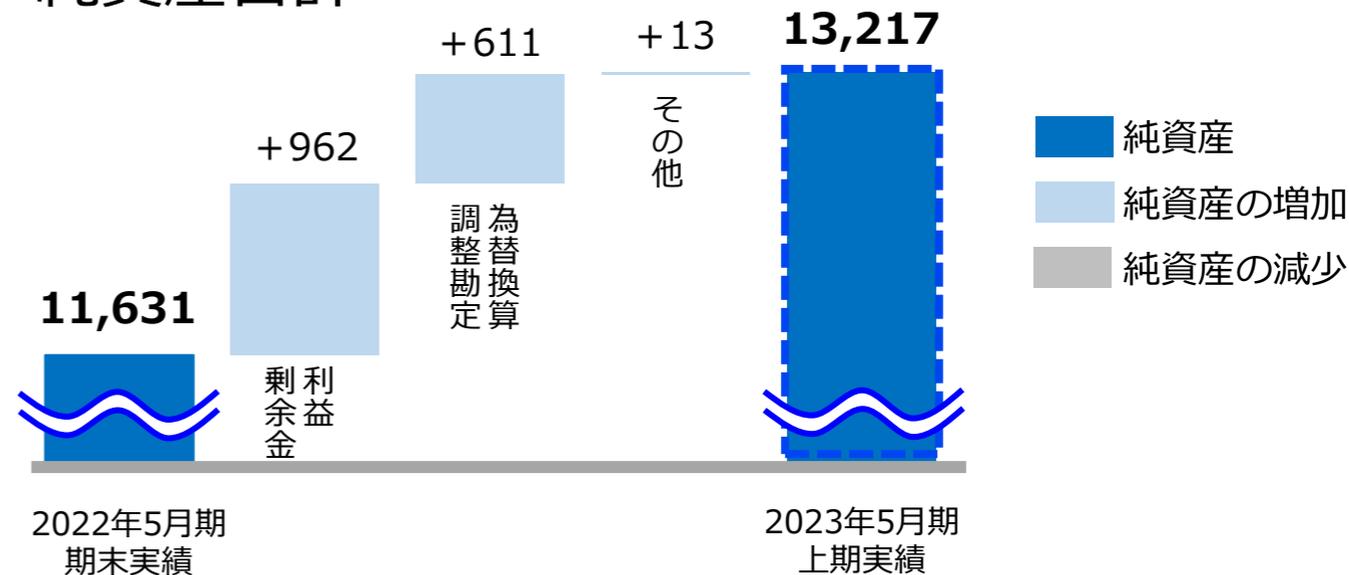
■ 資産合計



■ 負債合計



■ 純資産合計



8. 2023年5月期上期 キャッシュフロー計算書の概要

(単位：百万円)

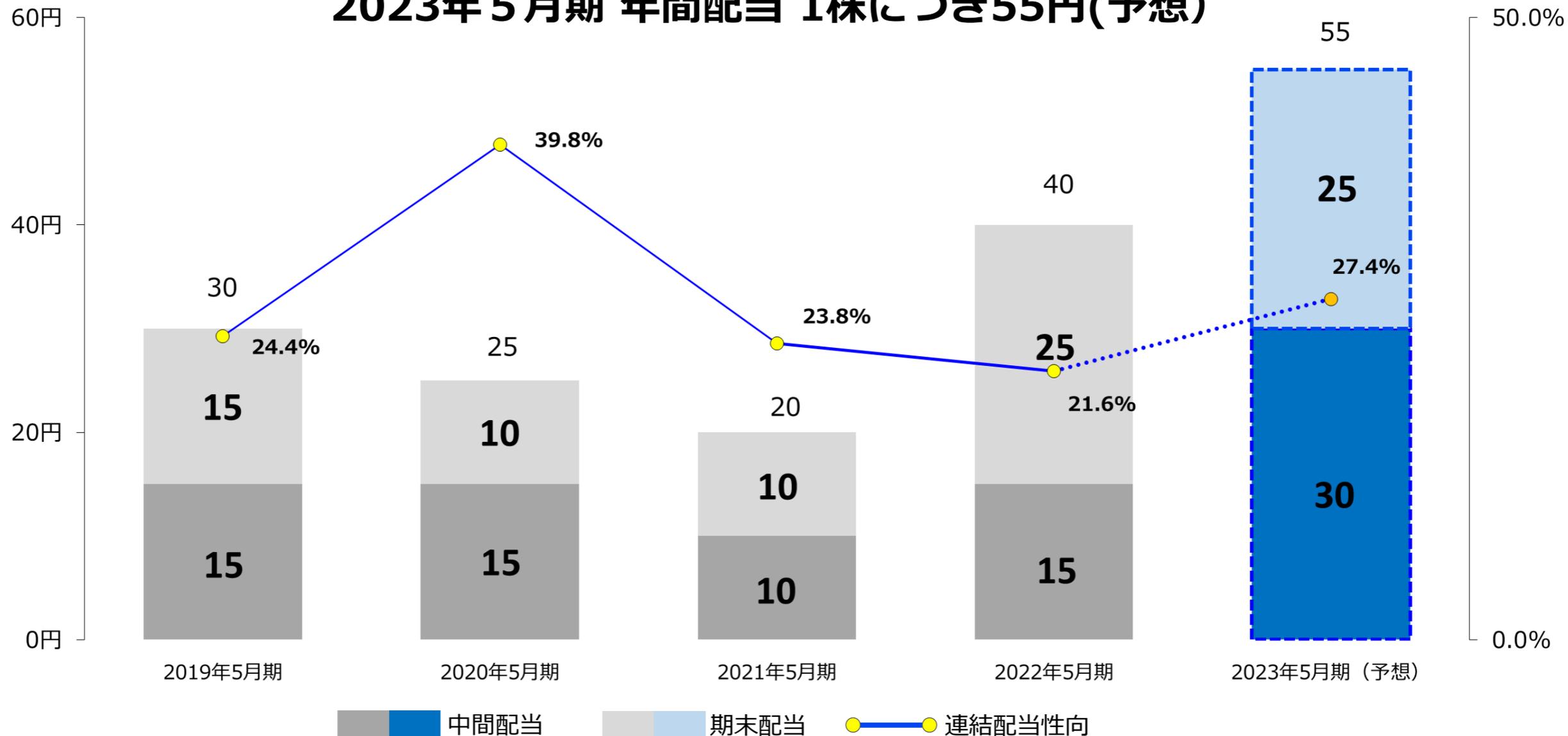
	2022年5月期 上期実績	2023年5月期 上期実績	内 訳	
営業活動によるキャッシュ・フロー	△376	251	税金等調整前四半期純利益	+1,677
			仕入債務の増減額（△は減少）	△940
			法人税等の支払額	△399
投資活動によるキャッシュ・フロー	35	8	貸付金の回収による収入	+20
財務活動によるキャッシュ・フロー	68	△178	配当金の支払額	△198
現金及び現金同等物の増減額	△269	141		
現金及び現金同等物の四半期残高	1,722	2,761		

9. 配当実績・予想

(1株あたり配当：円)

(配当性向：%)

2023年5月期 年間配当 1株につき55円(予想)



※現時点の予定につき、今後さまざまな要因により、異なる結果となる可能性があります。

10. 2023年5月期予想

- **経済情勢** : 新型コロナウイルスに対する制限緩和が進んだものの、中国ではコロナ政策の影響により消費が減速、世界的な資源の高騰や、金融引締めが続くなど、依然として景気の先行きは不透明
- **業界動向** : 半導体・電子部品の需給の逼迫状況は用途ごとでは緩和がみられるものの、継続的な逼迫もあり注視必要
- **今後の見通し** : 自動車の電動化や、民生、産業機器分野での半導体・電子部品、EMSの継続的な需要を見込む
原材料価格の高騰による影響、中期経営計画施策での人財投資や、DX分野等への投資による費用増加を見込む

	2022年5月期		2023年5月期(予想)		前期比増減	
	金額	構成比	金額	構成比		
売上高	42,519		44,000		+ 1,480	+ 3.5%
営業利益	2,018	4.7%	2,200	5.0%	+ 181	+ 9.0%
経常利益	2,134	5.0%	2,300	5.2%	+ 165	+ 7.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,465	3.4%	1,600	3.6%	+ 134	+ 9.2%
1株当たり当期純利益 (円)	184.86	-	200.97	-	+ 16.11	-

(単位：百万円)

11. 中期経営計画（2021年度～2023年度）

基盤ビジネスの強化・拡大

- 自動車分野、産業機器分野での取り組み強化
- EMS事業の強化・拡大
- グローバルネットワークの強化
- 協業、M&Aの活用による強化

新規顧客・新規事業での成長

- 新規顧客の獲得
- 新規市場への参入
- IoT領域での事業拡大
- 社会課題の解決事業への取り組み
- 課題解決型の開発力の強化
- 協業、M&Aによる成長・加速

仕入先との協業強化

- 仕入先と一体となった営業活動
- 国内・海外商材の拡充

経営基盤の強化

- ガバナンスの維持・強化
- 健全な財務基盤の維持・向上
- グローバルでの人財育成
- 人事制度と働き方の改革
- 健康経営の推進
- DXの推進
- 品質の維持・強化

中期経営計画目標（2023年度）

売上

500億円

営業利益

16億円

ROE

10%以上
維持・向上

13. トピックス・取組み②

IoT&5Gソリューション展に出展

2022年10月26日～28日
 幕張メッセで開催の
 IoT&5Gソリューション展に
 出展をいたしました。
 新規展示となる香りが出る
 デジタルサイネージや、
 こども・お年寄りの見守りIoT、
 非接触ディスプレイなどの
 展示を行いました。



名古屋スマート工場EXPOに出展

2022年10月26日～28日
 ポートメッセ名古屋で開催の
 名古屋スマート工場EXPOに出展を
 いたしました。
 “DX×サステナブル”を
 メインテーマに、工場のDX化、
 カーボンニュートラルに関する
 商材を中心とした展示を行いました。



スマートレストラン展に出展

2022年12月7日～9日幕張メッセで開催の
 スマートレストラン展に出展をいたしました。
 各種非接触
 ソリューションや、
 受け取りロッカー、
 デジタルサイネージ
 などの展示を行いました。



名証IRエキスポ2022に出展

2022年9月9日・10日開催の名証IRエキスポに
 出展をいたしました。3年振りとなる開催でしたが、
 多くの方に当社ブースへ
 お立ち寄り頂き、
 事業内容や株主様への
 還元方針などの説明を
 実施いたしました。



愛知県政150周年記念 感謝状を受贈

2022年11月27日に県政150周年を迎えた
 愛知県より、感謝状を受贈いたしました。
 愛知県の産業の発展に
 貢献した企業として
 ご選定を
 いただきました。



14. 会社概要及び株式の状況

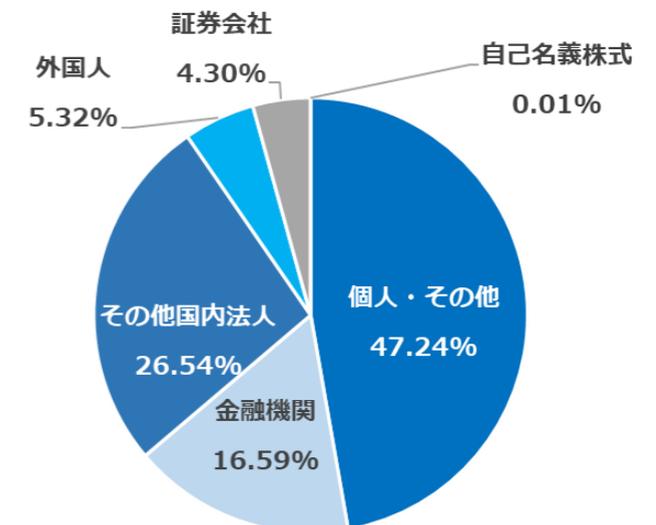
会社名 ミタチ産業株式会社
 MITACHI CO., LTD.
 創業 1972年9月
 設立 1976年7月
 本社 〒460-0026
 愛知県名古屋市中区伊勢山二丁目11番28号
 資本金 8億4,080万570円
 従業員 連結440名 ※
 単体127名 ※ (※ 2022年5月末時)
 役員 代表取締役社長 橘 和博
 常務取締役 奥村浩文
 取締役 野村慎一
 取締役 田村 学
 取締役(常勤監査等委員) 大島卓也
 社外取締役(監査等委員) 中浜明光
 社外取締役(監査等委員) 松岡正明
 社外取締役(監査等委員) 澁谷 歩

【大株主の状況】

2022年11月末時

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
株式会社J U	1,844,800	23.17%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	554,400	6.96%
株式会社日本カストディ銀行 (信託口)	371,300	4.66%
橘 和博	223,400	2.81%
株式会社三菱UFJ銀行	200,000	2.51%
井上 銀二	160,000	2.01%
井上 佐恵子	120,000	1.51%
ミタチ産業従業員持株会	116,023	1.46%
野中 光夫	110,000	1.38%
株式会社大垣共立銀行	100,000	1.26%

【構成比率】



2023年5月期 第2四半期決算説明資料

15. 創業50周年

創業記念 ロゴマーク



2022年9月20日
ミタチ産業株式会社は
創業50周年を迎えました

50周年は、私たちの新たな出発点です。
創業50周年記念のロゴマークには、ミタチの社名の三位一体の精神を
三本の線で表しており、今までの50年を感謝するとともに、
未来へ進むイメージと次の時代への出発の想いを込めております。

16. 経営理念

顧客第一主義

満足を得た顧客こそビジネス最大の源泉
お客様の満足が自社の繁栄につながっている経営を行う

一流へのチャレンジ

開かれた近代経営を行い、永遠の企業発展を目指す

企業の社会的貢献

ボランティア、メセナ等で社会に貢献していくことは必要であるが、当社において最も大切な貢献は、毎期利益をあげて税金を納め続けること。そして、社会のルールを守り他人に迷惑を掛けない事業を行うこと

人間尊重

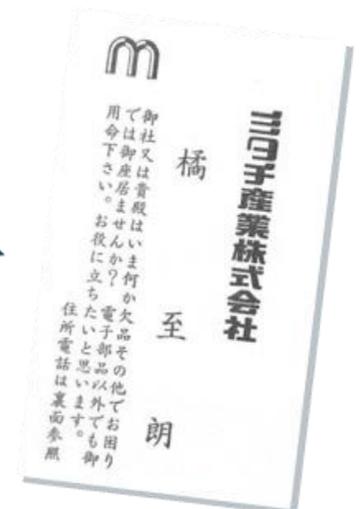
従業員が会社の宝であり財産。お互いに自己を尊重すると同時にあらゆる他人をも尊重する

創造的革新

現状に満足せず、常に問題意識をもって自己を厳しく見つめ、絶え間ない変革を遂げていく

創業当時の
名刺

創業当時の名刺にも記されているとおり、
「お客様が困っていることを解決しよう！」という熱き思いが
ミタチの原点です。



17. 「ミタチ」の由来について

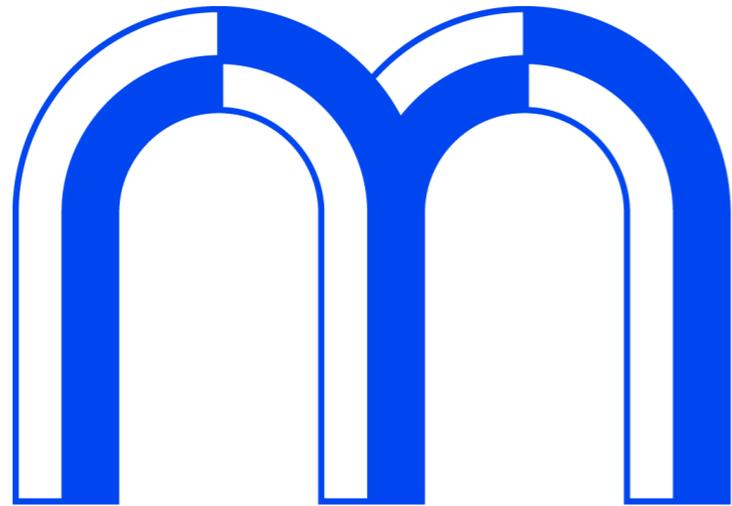
お客様

当社・株主様

仕入先様

当社の社名は三つで成り立つ（お客様、当社、仕入先様）という三位一体の精神に由来しています。

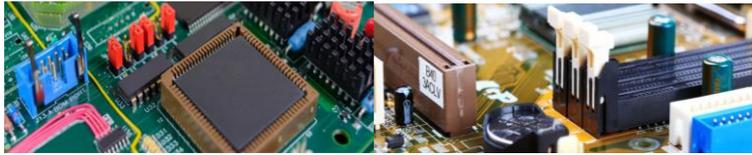
18. 「ミタチ」のシンボルマークについて



ローマ帝国時代に生命をつなぐ水を運ぶ大切な使命を果たした「ガールの水道橋」
2,000年の時を超え往時の卓越した技術力を今に伝えるこの橋をモチーフに
当社の社章は生まれました。そこにはいつまでもお客様と仕入先様をつなぐ
架け橋でありたいという思いが込められています。

19. 事業内容

電子デバイス



汎用半導体からメモリ・システムLSI・液晶
電子部品・ユニット基板等の販売
多種多様な商材をワンストップで提供

製造設備機器



表面実装機・印刷機・リフロー槽をはじめとする
電子部品実装ライン、検査機、専用自動機、
各工場環境機器、消耗材や副資材等の販売

EMS



国内、海外を問わず基板のアッセンブリから
ユニット、製品の組み立てまで対応
EMS : Electronic manufacturing service 電子機器受託製造サービス

組込製品



海外CPUボード、パネルユニットを数多く取扱い、
標準品、カスタム仕様の対応が可能

設計開発



回路設計から筐体設計、ソフトウェア設計、製品
デザインまで、商品開発における設計業務に対応

IoT

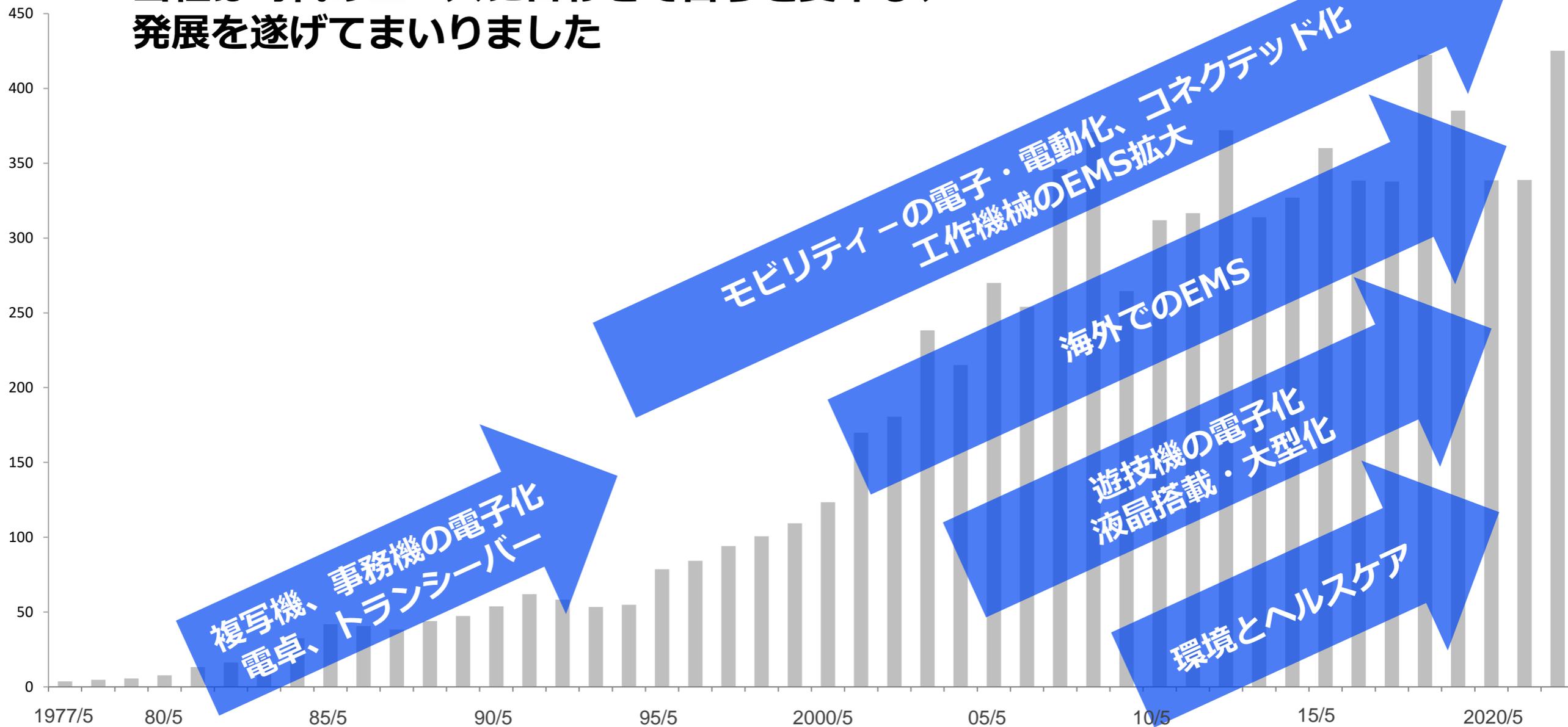


自社オリジナルのIoTプラットフォーム
miotシリーズをはじめ、多様なプロダクトで
お客様の課題に対応

20. 事業の変遷および業績推移

(売上高：億円)

当社は時代のニーズに合わせて自らを変革し、
発展を遂げてまいりました



21. 拠点



- 海外
- ・美達奇（香港）有限公司
- ・敏拓吉電子（上海）有限公司
- ・美達奇電子（深圳）有限公司
- ・台湾美達旗股份有限公司
- ・MITACHI (THAILAND) CO.,LTD.
- ・PT. MITACHI INDONESIA
- ・M.A. TECHNOLOGY, INC.
- ・MITACHI INTERNATIONAL (MALAYSIA) SDN. BHD.

- 国内
- ・本社（管理）
- ・本社（営業）
- ・三河支店
- ・東京支店
- ・浜松支店
- ・MEテック株式会社
- ・フロア工業株式会社
- ・（三河物流センター）

国内拠点数：8 拠点
 海外拠点数：8 拠点

22. ミタチ産業のCSR

ミタチグループのSDGs



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

当社グループは経営理念であります、顧客第一主義、人間尊重、一流へのチャレンジ、創造的革新、企業の社会貢献をもとに、グループの各社、各人が時代や地域を超え価値観や倫理観を共有し連携を図ることで、持続的な成長を続けてまいります。

近年、ESGの観点から長期的な企業成長にとって重要性を増しており、ミタチ産業グループにおいても、ESGの視点に立ちCSR活動を推進し、持続可能な成長を支える基盤づくりを進めてまいります。今後は国際社会の共通目標でありますSDGs(Sustainable Development Goals)を意識し、社会課題に対し貢献していける企業グループを目指してまいります。

視聴URL

https://www.youtube.com/watch?v=XV_19Kj3ziw



※本資料は、当社が現時点で把握可能な情報に基づいて判断した業績予想を記載しており、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがあります。

決算資料

IR資料室

ホームページ

お問い合わせに関する窓口



 **三ツ子産業株式会社**

経営企画室

TEL : 052-332-2596

HP : <https://www.mitachi.co.jp>